

相馬
ゆうこの

南千住レポート



まちづくり、
くらしの情報
を届けます



区議会控え室 荒川区荒川2-2-3区役所内5階 ☎:3802-4627
FAX: 3806-9246 / ✉:arajcp@tcn-catv.ne.jp
相馬ゆうこ事務所 荒川区南千住5-1-6・2階
☎・FAX:3807-4192

・HP→
・X(旧ツイッター) @m1010_yuko
・araken-nan.jugem.jp

「米不足」どうなる？業界は3か月前に指摘も

区内の一部スーパーでもお米の品薄が続いています。夕入のスーパー三徳でも「販売制限のお願い」が。9月以降に新米が出回ってくれば品薄も落ち着くようですが、食べ盛りの子どもがいる世帯など大変です。



農水省は品薄について、新米出荷直前の1年でもっとも在庫が少なくなるこの時期に、地震や台風などに備え買いだめする動きが出た影響が大きい、としています。しかし、業界からは5月頃からすでに「お米不足」の心配の声が挙がっていました。

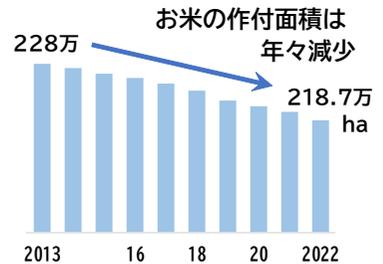


スーパー三徳もガラガラ

「市場任せの政策で需給が混乱」

農民運動全国連合会（農民連）の新聞「農民」5月13日付によると、2023

年の作付面積は124.2万haで22年より9千ha減、収穫量は661万tで8万トン減少。酷暑の影響もあり供給量が計画より少なくなった一方、インバウンドの回復などで業務用向け販売は前年同月比6.1%増、家庭用向けも同8%増など需要が増加。その結果、品薄で業務用米などの価格が上昇し、お米屋さんから「卸売価格が3千～5千円上がり、やむを得ず小売価格を値上げした」との声も。米販売店や一般消費者にも影響が出ています。



農民連は「今回の生産・集荷・販売・在庫の増減は20万t程度で、日本の約700万tの生産・需要量に対してわずか2～3%の変動で価格の乱高下が起きている」「市場任せの政策が需給を混乱させている」と指摘しています。

農業を基幹産業として支援を

自公政府は、減反政策や輸入自由化をすすめ食料自給率を30%台に低下させる中で、年間77万tものお米を輸入。飼料などとして買取価格より安く売り、赤字は毎年数百億円、累積6351億円にのぼります。一方「稲作経営の時間当たりの農業所得」はなんと10円、まさに「米作って飯食えねえ」事態です。国産米の需給に国が責任を持ち、生産者の所得補償の制度化、食料自給と元気な地方経済へ支援が必要です。

年	経営 米地面積	年所得	時間 所得
2005	169	424,000	516
2010	198	475,000	556
2015	230	526,000	592
2020	241	179,000	181
2021	253	10,000	10
2022	279	10,000	10

■1戸当たり稲作面積 (円)と農業所得(円)
農林水産省「営農類型別経営統計」から

区議会9月会議が10日(火)から開会



9月10日(火)から区議会9月会議がはじまります。10日(火)・11日(水)の本会議では共産党区議団から相馬、横山、斉藤の3名が質問を行います。住宅や公共交通の充実、銭湯支援、

低所得者へのエアコン設置支援、学校給食の充実など、区民アンケートやみなさんの切実な声をもとに質問します。

19日(木)からは、2023年度予算の執行状況について審議を行う決算委員会も始まります。予算執行が適切だったか、区民に必要な施策が行われたか、区民目線でチェックします。汐入さくらの廃止計画もあり、今後のさくらバスのことなども質疑したいと思います。



9月会議日程

9月10日(火) 9:30～全員協議会 10:00～本会議 (各党質問)
11日(水) 10:00～本会議 (各党質問)
13日(金) 10:00～総務企画委員会、福祉区民生活委員会
17日(火) 10:00～文教子育て支援委員会、建設環境委員会

ぜひ傍聴に
お越し
ください



決算特別委員会

9月19日(木)～10月1日(火) 全7日間 10:00～15:00

10月4日(金) 10:00～幹事長会 11:00～議会運営委員会
7日(月) 9:30～全員協議会 10:00～本会議

23年度は約38億円を積立

【2023年度一般会計の決算額】

歳入	1221億	33万2,680円
－ 歳出	1178億6548万7,890円	
－ 繰越	2億7954万6,000円	
差引	39億5529万8,790円	

予算に対して
収入率 93.8%
→ 執行率 90.5%

区民のために
もっと活用
できたのでは？

区の2023年度決算は予算に対して執行率90.5%にとどまり、約38億円を基金(区の貯金)に積み立てます。基金総額は480億円以上、特定目的ではなく区民サービスに自由に活用できる「財政調整基金」も200億円以上です。切実な区民生活にもっと活用できたのではないか、区の姿勢が問われます。

基金も活用し、区民の生活を支えるための支援策を日本共産党区議団からも提案します。みなさんのご意見お寄せください。



〈法律・生活相談〉

9月の定例法律相談日は 12日(木)です

ご要望やご相談などは随時ご連絡ください。事務所での定例法律相談は、毎月第2木曜18時から。平日の午後法律事務所(北千住)でも可能です。お名前、電話番号等を下記の留守番電話に録音して下さい。

相馬 ゆうこ事務所 南千住5-1-6-2階 ☎3807-4192

9月会議の案件～区民の声で質疑します

区議会9月会議に区長提案の案件は11件。補正予算のほか条例案3件、指定管理者の指定4件など。各常任委員会と決算特別委員会で審議されます。



☆9月会議の提出案件

総務企画	・一般会計補正予算（第2回）	42億8600万円を補正（補正後予算額：1282億8823万1千円） ▶ ・75才以上の新型コロナ及びインフルエンザワクチンの無料化 ・決算剰余金を基金に37億7937万円積み立て など
	・国保特別会計補正予算（第1回）	▶ 3億6516万7千円を補正（補正後予算額：241億8716万7千円）
	・介護保険特別会計補正予算（第1回）	▶ 5億5113万8千円を補正（補正後予算額：198億4613万8千円）
	・職員の配偶者同行休業に関する条例の一部改正	▶ 配偶者の勤務等により職員が外国生活となる場合に、3年を超えない範囲で職員の身分を保持したまま休業可能にする
	・職員の高齢者部分休業に関する条例	▶ 60才以上の常勤職員について、加齢による諸事情への対応やボランティアへの参加による休業を新設
子文 育教 て・	・指定管理者の指定（スポーツセンター）	▶ 荒川スポーツマネジメント共同事業体 を指定
	・指定管理者の指定（区立南千住保育園）	▶ HITOWAキッズライフ㈱ を指定
福社 区民	・国民健康保険条例の一部改正	▶ 健康保険証の廃止に伴う規定の整備 など
	・指定管理者の指定（東部在宅高齢者通所SS）	▶ （社）奉優会 を指定
	・指定管理者の指定（老人福祉センター）	
	・指定管理者の指定（西日暮里ふれあい館）	▶ （学）道灌山学園 を指定



南千住保育園

南千住保育園の新規事業者を選定

区立南千住保育園は、2025年度末で5年間の指定期間が終了。現事業者の「(社福)上智社会事業団」が学童クラブ事業での不正により入札停止となり、事業者変更を余儀なくされました。今回の公募には3事業者が参加、区は審査の結果「HITOWAキッズライフ(株)」を2026年度からの新たな事業者として選定。

来年度から保育の引継ぎが始まりますが、保育士の移動は避けられず子どもたちへの影響が心配。保護者の声も聞き、最大限の対策を求めたい。また、園に残る保育士が現状より賃金低下・処遇悪化とならないよう、区の支援が必要です。



の声も聞き、最大限の対策を求めたい。また、園に残る保育士が現状より賃金低下・処遇悪化とならないよう、区の支援が必要です。

【保育の引継ぎスケジュール】

		2025年		2026年		新規事業者による運営を開始
		4月～9月	10月～12月	1月～3月	4月	
園長・副園長（主任）	出勤回数 （内容）	週1～2回 （引継ぎ業務、イベント参加）	週2～3回	すべて出勤		
保育士（クラスリーダー）	出勤回数 （内容）		週1～2回 （保育、引継ぎ業務等）	週2～3回		
保育士	出勤回数 （内容）		週1～2回 ローテーションを組み、0～4歳児各クラスに毎日1名以上出勤			

スポセンも事業者を変更

来年度から、総合スポーツセンターの運営を「TM共同事業体」に変更されます。ただし、現在運営している(株)東京アスレティッククラブが引き続き構成員となっているため、実質的な運営上の変更はないようです。



スポーツセンター

さくらバス値上げについて、区が意見を募集



来年3月31日から実施予定のさくらバスの値上げについて、区のホームページで意見募集が行われています。値上げ案は大人180円→220円に、小人90円→110円に、それぞれ40円・20円の値上げです。ただしシルバーパス利用、障がい者手帳をお持ちの方は引き続き自己負担なし。意見の集約後、秋頃に開かれる地域公共交通会議で議

論されます。

値上げとともに予定されている「汐入さくら」廃止も深刻。区民の声が反映される区政が求められます。みなさんのご意見をお寄せ下さい。

○募集期間

9月20日(金)まで

○意見送付先

✉ : toshikeikaku@city.arakawa.lg.jp

☎ : 03-3802-4086

FAX : 03-3802-0046

	現行料金	→ 値上げ後
大人	現金：180円 (IC：178円)	現金：220円 (IC：220円)
小人	現金：90円 (IC：89円)	現金：110円 (IC：110円)
定期(通勤)	<ul style="list-style-type: none"> 1か月：8,100円 3か月：23,090円 6か月：45,200円 	<ul style="list-style-type: none"> 1か月：9,900円 3か月：28,220円 6か月：55,240円
定期(通学)	<ul style="list-style-type: none"> 1か月：6,480円 3か月：18,470円 6か月：34,990円 	<ul style="list-style-type: none"> 1か月：7,920円 3か月：22,570円 6か月：42,770円
障がいがある方の付き添いなど	現金：90円 (IC：89円)	現金：110円 (IC：110円)

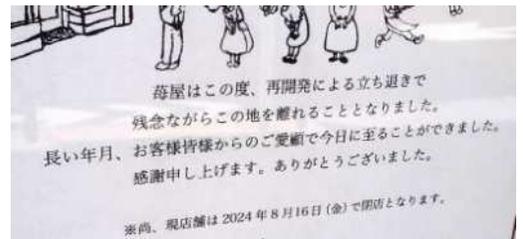
千住間道に「自転車通行帯」、でも…

千住間道にいつのまにか「自転車通行帯」が。でも案の定、路上駐車が多くレーンがあっても通行しやすいとは言えない状況に。そもそも千住間道は歩道が広いので、歩道を通る方が自転車も車も安全のような気がします。どうしたら歩行者と自転車が安心して通れるか、考えどころです。



再開発で消える地元店

三河島駅前北地区の再開発で、地元で愛された洋菓子店が移転に。魅力的な個店が消え、チェーン店ばかりになる再開発には「？」



ご意見・ご質問頂きました ○ご意見いただきました。「能登半島地震の被災者が、避難所から仮設に、仮設から自宅に移動しつつあるものの、もとの生活が取り戻せず…。県や国はもっと被災者支援に力をいれてほしい」元旦の地震から8カ月経つのに、倒壊家屋の公費解体がすすまず、自費解体(いったん自費で解体しその後補助)の促進に県が舵をきったというが、復旧がすすむのだろうか。自民党、立憲民主党の党首選挙があれこれ報道されているが、地震国日本のいまやるべきことや命を守る温暖化対策など待ったなしの対策こそ、政治に問われているのでは。

